

(3) 建設リサイクル関連様式の登録情報の新規登録

建設リサイクル関連様式の登録の情報を入力することができます。登録手順を以下に示します。

〔建設資材利用計画を登録する〕

- ① 「工事概要」画面を表示して **建設リサイクル関連様式の登録** ボタンをクリックします。

建設リサイクル関連様式の登録

建設発生土の搬出先計画制度に伴う添付資料

確認結果票	追加	確認結果票サンプル.pdf	削除
土壌汚染対策法等の確認における工区等を示した図面等※	追加	工区等を示した図面等 サンプル01_01.pdf	削除
		工区等を示した図面等 サンプル01_02.pdf	削除

※建設工事の工区等により、土壌汚染対策法等の手続き確認結果が異なる場合には、確認結果票に工区別等で記載ください。
 加えて、工区別等で記載する場合には、工区等を示した図面等も併せて保存ください。
 (図面の具体例) 土壌汚染対策法施行規則第48条第2項第1号に基づく土地の形質の変更をしようとする場所を明らかにした形質変更時届出区域の図面

※赤字：入力必須
 作成年月日：2024年4月10日

工事ID：[REDACTED]

発注者		受注者	
発注機関	副産物センター メンテナンス5	法人番号	4010410000000 (13桁数字)
建設太郎		加盟団体名	(旧) 建築業協会加盟会社
旧担当者名	(例：建設太郎)	請負会社名	(株)○○建設更新 (例：(株)○○建設)
T E L	03-1234-5678	請負会社名(フリガナ)	マルマルケンセツコウシン (例：マルマルケンセツ)
	(例：03-1234-5678)	代表者氏名	請負太郎更新 (例：請負太郎)
	(半角数字)	代表者氏名(フリガナ)	ウケオイトロウコウシン (例：ウケオイトロウ)
		建設業許可又は	建設業の場合 群馬県知事 特定 123457 号
		解体工事登録	解体工事の場合 群馬県知事 123457 号
		〒	222-3333 (半角数字,-)
		会社所在地	東京都港区赤坂7丁目10番20号 ○ビル5F更新 (例：東京都港区赤坂7丁目10番20号 ○ビル5F)
		T E L	89-1234-5678 (半角数字,-) F A X 89-1234-5678 (半角数字,-)
		メールアドレス	testmail@test.co.jp22 (半角英数記号)
		工事責任者	技術管理者 (解体工事の場合) 建設太郎更新
		調査票記入者	建設太郎更新

工事概要		新築・増築・解体工事のみ入力	
工事名	テスト (例：○○町○○号舗装修繕工事)	建築面積	m ² (半角数字)
工事場所	東京都港区 (地先等) 赤坂7丁目10番20号 (例：赤坂7丁目10番20号) 工事場所を地図で指定してください。 地図を表示	延床面積	m ² (半角数字)
工事種類	築堤(河川)	階数(地上)	階
工期(開始)	2023年5月30日	階数(地下)	階
工期(終了)	2023年10月1日	構造	
請負・自主施工	<input type="checkbox"/> 請負 <input type="checkbox"/> 自主施工	用途	
請負金額(税込)	123 万円 (万円未満 四捨五入)		
工事概要等			
施工条件の内容			

更新

- ② 「建設資材利用計画一覧」画面が表示されます。建設資材の種類ごとにボタンがありますので、該当のボタンをクリックします。建設リサイクル関連様式の登録情報では新材も再生資材も含めて登録対象の建設資材を全て登録します。ここでは例として『土砂』の情報を登録する手順を説明します。土砂 ボタンをクリックします。

- ③ 「建設資材利用計画一覧」画面が表示されましたら、追加 ボタンをクリックします。

- ④ 「建設資材利用計画（供給元登録）」画面が表示されましたら、情報の入力を行います。

建設資材利用計画（供給元登録）

土砂 計画

建設資材（新材を含む）全体の利用状況			左記のうち、再生資材の利用状況				
小分類	利用用途	利用量(A) (種のm3)	再生資材の供給元施設 工事等の名称 供給元の住所(市区町村名)	供給元種別 (地先)	施工条件内容 再生資材名辞	再生資材 利用量(B) (種のm3)	再生資源 利用率 (B)/(A)*100(%)
第一種建設発生土	道路路床	11,000 (半角数字)	〇〇工事 (例: 〇〇工事、〇〇施設、〇〇会社等)	他の工事現場（内陸）	赤坂7丁目 (例: 赤坂ア	11,000	100.0

更新 削除

赤字:入力必須 青字:入力不可

注意！
更新 ボタンをクリックしないと入力した内容が保存されません。

登録が終わりましたら、必ず 更新 ボタンをクリックします。

注意：新材登録の場合は、「建設資材（新材を含む）」内の項目（小分類、利用用途、規格、利用量）だけの登録になります。

【入力項目説明】

注) の項目は必須入力

入力項目		入力説明
建設資材	小分類	利用する建設資材の種類を▼ボタンをクリックし、一覧より選択します。
	利用用途※ ¹	利用する建設資材の利用用途を▼ボタンをクリックし、一覧より選択します。
	規格※ ²	利用する建設資材の規格を入力します。
	利用量	利用する建設資材の利用量を入力します。(新材、再生資材の合計値)
再生資材の供給元	再生資材の供給元 施設 工事等の名称	利用する再生資材の購入先の名称を入力します。なお、自 工事、他工事より発生した物を資材として利用する場 合は、その工事名称を入力します。
	供給元種類	利用する再生資材の供給元種類を▼ボタンをクリック し、一覧より選択します。
	供給元の住所	利用する再生資材の供給元住所を <input type="text"/> ボタンをクリ ックし、一覧より都道府県、市区町村を選択します。
	地先	利用する再生資材の供給元の地先を入力します。
	施工条件内容	施工条件の内容を▼をクリックし、選択します。 指示あり・・・再生材の利用の指示あり 指示なし・・・再生材の利用の指示なし
	再生資材名称※ ³	再生資材の名称を入力します。
	再生資材利用量※ ⁴	「利用量」で入力した量の内、再生資材の利用量分を入力 します。

※ 青字で表示されている項目に関しては、自動的に入力されるので、入力作業を行う必要はありません。

※¹ 建設資材が「アスファルト・コンクリート」、「土砂」、「砕石」、「塩化ビニル管・継手」、「石膏ボード」、「その他の建設資材」の場合に入力可能。

※² 建設資材が「コンクリート」、「コンクリート及び鉄から成る建設資材」、「木材」、「アスファルト・コンクリート」、「砕石」、「塩化ビニル管・継手」、「石膏ボード」、「その他の建設資材」の場合に入力可能。

※³ 建設資材が「その他の建設資材」の場合のみ入力可能

※⁴ 建設資材が「コンクリート」、「コンクリート及び鉄から成る建設資材」、「木材」、「アスファルト・コンクリート」、「砕石」、「塩化ビニル管・継手」、「石膏ボード」、「その他の建設資材」の場合に入力可能。

引き続き情報を登録する場合

(A) 今登録した以外にも「土砂」を使う場合

→ ボタンをクリックします。

(B) 土砂以外の建設資材を登録する場合

→ 登録したい建設資材名の入ったボタンをクリックします。

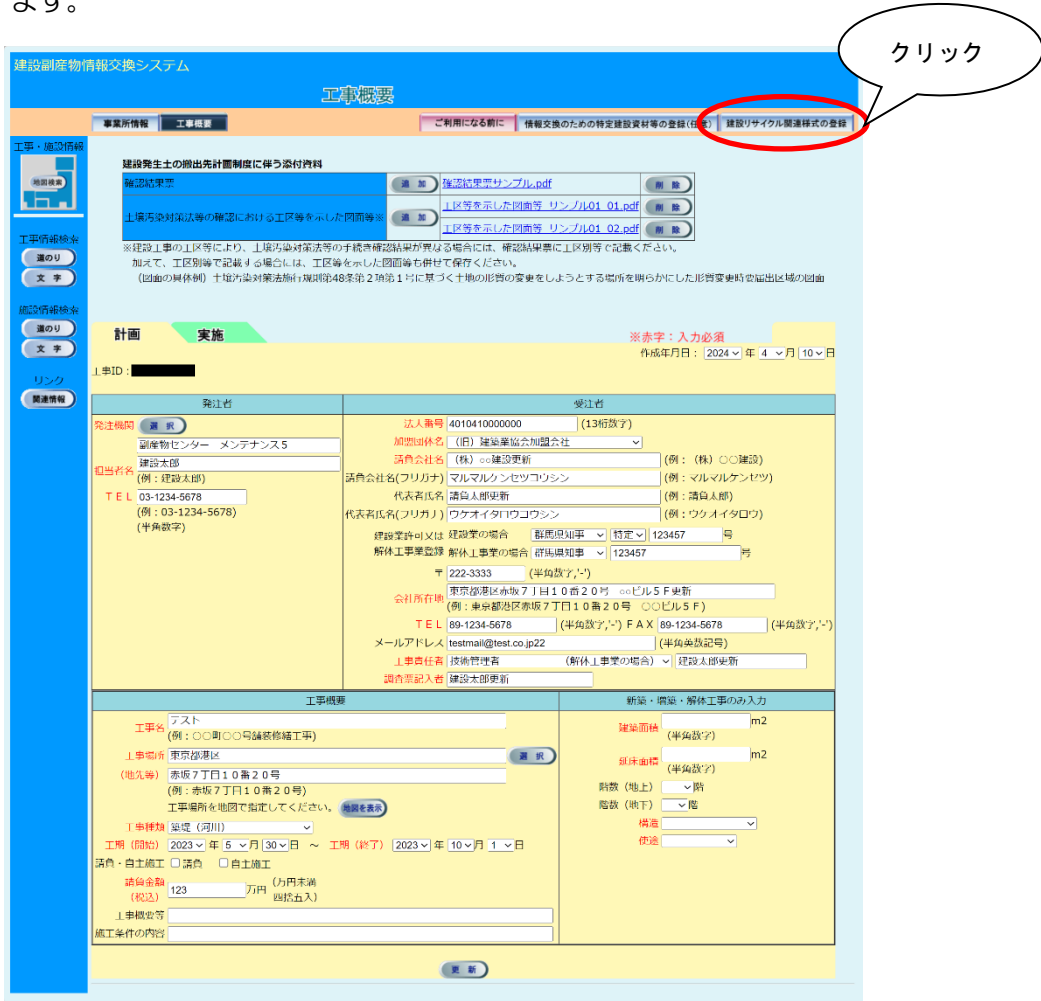
(C) 搬出する建設副産物を登録する場合

→ ボタンをクリックします。

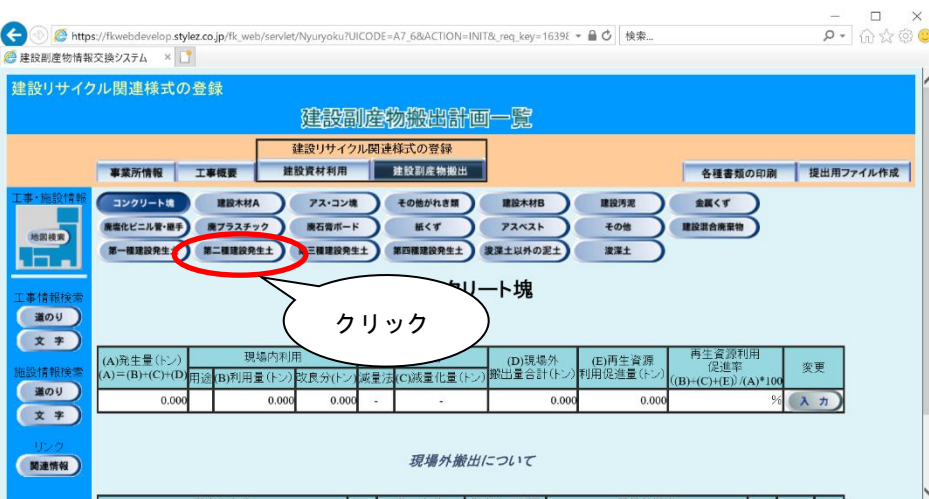
(5. 2 「(3) 建設リサイクル関連様式の登録情報の新規登録」参照)

〔建設副産物搬出計画を登録する〕

- ① 「工事概要」画面を表示して **建設リサイクル関連様式の登録** ボタンをクリックします。



- ② 「建設副産物搬出計画一覧」画面が表示されましたら、搬出する建設副産物の種類ごとにボタンがありますので該当のボタンをクリックします。ここでは、例として「第二種建設発生土」を搬出した場合の登録手順を説明します。 **第二種建設発生土** ボタンをクリックします。



③ 「建設副産物搬出計画一覧」画面が表示されます。

現場内利用がある場合

→ **入力** ボタンをクリックします。

現場外搬出しかない場合

→ **追加** ボタンをクリックします。(9頁⑤参照)

建設副産物搬出計画一覧

建設副産物搬出

各種書類の印刷 提出用ファイル作成

第二種建設発生土の「建設副産物搬出計画一覧」画面が表示されます。

第二種建設発生土

建設発生土合計								
(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用			減量化		(D)現場外搬出量 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源 利用促進率 ((B)+(C)+(E))/(A)*100
	用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量			
0.000	-	0.000	0.000	-	-	0.000	0.000	%

第二種建設発生土

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用			減量化		(D)現場外搬出量 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源 利用促進率 ((B)+(C)+(E))/(A)*100
	用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量			
0.000		0.000	0.000	-	-	0.000	0.000	%

現場外搬出について

搬出先名称		区分	施工条件	搬出先の種類
搬出先場所(市区町村名)	搬出先場所(地先)			
			運搬距離(km)	(D)現場外搬出量

現場外搬出先を **追加** します

「現場内利用」とは、現場から発生した建設副産物を現場内でそのまま資材として利用することをいいます。

- ④「建設副産物搬出計画（合計登録）」画面が表示されましたら、情報の入力を行います。
登録が終わりましたら、必ず「更新」ボタンをクリックします。

建設副産物搬出実績合計登録

第二種建設発生土
計画

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用		減量化		(D)現場外 搬出量合計 (地山m ³)	(E)再生資源 利用促進量 (地山m ³)	再生資源利用 促進率 (B)+(C)+(E)/(A)*100
	用途	(B)利用量(地山m ³) (半角数字)	改良分(地山m ³) (半角数字)	減量化 (C)減量化量 (地山m ³)			
500	路盤材 ▼	500.000 (半角数字)	0.000 (半角数字)	-	0.000	0.000	100.0

更新

注意！
更新ボタンをクリックしないと入力した内容が保存されません。

【入力項目説明】

注) の項目は必須入力

入力項目		入力説明
現場内利用 ※ ₁	用途	現場内利用する主な用途を▼ボタンをクリックし一覧より選択します。
	利用量（トン）	現場内利用量を入力します。
	改良分（トン）	現場内利用量の内、現場内で改良した分の利用量を入力します。
減量化 ※ ₂	減量化	減量化を▼ボタンをクリックし、一覧より選択します。
	減量化量（トン）	現場内減量化量を入力します。

- ※ 青字で表示されている項目に関しては、自動的に入力されるので、入力作業を行う必要はありません。
- ※₁ 建設資材が「その他がれき類」、「金属くず」、「廃塩化ビニル管・継手」、「廃石膏ボード」、「紙くず」、「アスベスト」、「その他の分別された廃棄物」、「混合状態の廃棄物(建設混合廃棄物)」の場合、この項目の入力はありません。
- ※₂ 建設資材が「建設汚泥」の場合のみ入力可能。

- ⑤ 現場外に建設副産物を搬出した場合の登録方法を説明します。「建設副産物搬出計画一覧」画面が表示されましたら、**追加** ボタンをクリックします。

建設副産物情報交換システム

建設リサイクル関連様式の登録

建設副産物搬出計画一覧

建設リサイクル関連様式の登録

事業所情報 工事概要 建設資材利用 **建設副産物搬出** 各種書類の印刷 提出用ファイル作成

工事・施設情報

コンクリート塊 建設木材A アス・コン塊 その他がれき類 建設木材B 建設汚泥 金属くず
 廃塩化ビニル管・継手 廃プラスチック 廃石膏ボード 紙くず アスベスト その他 建設混合廃棄物
 第一種建設発生土 第二種建設発生土 第三種建設発生土 第四種建設発生土 液状土以外の泥土 液状土

第二種建設発生土

計画

建設発生土合計									
(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用			減量化		(D)現場外搬出 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源利用 促進率 (B)+(C)+(E)/(A)*100	
	用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量				
500.000	-	500.000	0.000	-	-	0.000	0.000	100.0%	

第二種建設発生土									
(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用			減量化		(D)現場外搬出 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源利用 促進率 (B)+(C)+(E)/(A)*100	変更
	用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量				
500.000	路盤材	500.000	0.000	-	-	0.000	0.000	100.0%	入力

現場外搬出について

搬出先名称		区分	施工条件 運搬距離(km)	搬出先の種類	現場外搬出		変更	コピー	削除
搬出先場所(市区町村名)	搬出先場所(地先)				(D)現場外搬出量(地山m ³)	改良分(地山m ³)			
現場外搬出先を 追加 します									

クリック

⑥「建設副産物搬出計画（搬出先登録）」画面が表示されましたら、情報の入力を行います。登録が終わりましたら、必ず「更新」ボタンをクリックします。

建設リサイクル関連様式の登録

建設副産物搬出計画(搬出先登録)

第二種建設発生土

計画
現場外搬出について

搬出先名称		区分	施工条件※1		搬出先の種類※2		現場外搬出	
搬出先場所(市区町村名)	搬出先場所(地先)		運搬距離(km)	2.他工(陸)	(D)現場外搬出量(地山m3)	改良分(地山m3)		
〇〇工事 (例:〇〇工事、〇〇施設、〇〇会社等)			1.指定A		1500	0.000		
東京都港区	赤坂7丁目 (例:赤坂7丁目)		5 (半角数字)					

更新 **戻る**

注意!
「更新」ボタンをクリックしないと入力した内容が保存されません。

赤字：入力必須

※1 施工条件

コード	説明
1. 指定 A	指定利用等 A (発注時に搬出先を指定されたもの)
2. 指定 B	指定利用等 B (発注時には搬出先を指定されていないが、発注後に設計変更し搬出先を指定されたもの)
3. 自由	自由処分(搬出先が指定されないもの)

※2 搬出先の種類

再生資源利用促進(再生利用された場合)		最終処分場・その他(処分された場合)	
コード	説明	コード	説明
1. 売却	売却	8. 仮置(無)(国入ト)	ストックヤード(工事予定地含む)(再利用の目的がない)(国登録ストックヤード)
2. 他工(陸)	他の工事現場(内陸)	9. 仮置(無)(国ト外)	ストックヤード(工事予定地含む)(再利用の目的がない)(国登録ストックヤード以外)
3. 他工(海)	他の工事現場(海面)ただし、廃棄物最終処分場を除く	10. 採取跡地	採石場、砂利採取跡地等復旧事業
4. 改テラ(国入ト)	土質改良プラント(国登録ストックヤード)	11. 最終覆土	廃棄物最終処分場(覆土としての受入)
5. 改テラ(国ト外)	土質改良プラント(国登録ストックヤード以外)	12. 最終覆外	廃棄物最終処分場(覆土以外の受入)
6. 仮置(再)(国入ト)	ストックヤード(工事予定地含む)(再利用の目的がある)(国登録ストックヤード)	13. 土捨場	土捨場・残土処分場
7. 仮置(再)(国ト外)	ストックヤード(工事予定地含む)(再利用の目的がある)(国登録ストックヤード以外)		

- ⑦ 「建設副産物搬出計画一覧」画面で既に入力済みの現場外搬出の項目がある場合、**コピー** ボタンをクリックすることで、入力済みの項目をコピーすることができます。

建設副産物搬出計画一覧

建設副産物搬出計画

建設発生土合計

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用		減量化		(D)現場外搬出 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源 利用率 (B)+(C)+(E)/(A)*100
用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量			
1500.000	-	500.000	0.000	-	1000.000	1000.000	100.0%

第二種建設発生土

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用		減量化		(D)現場外搬出 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源 利用率 (B)+(C)+(E)/(A)*100	変更
用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量				入力
1500.000	-	500.000	0.000	-	1000.000	1000.000	100.0%	入力

現場外搬出について
~1件目を表示)

搬出先名称	搬出先場所(市区町村名)	区分	施工条件	搬出先の種類	(D)現場外搬出 合計(地山m ³)	改良分(地山m ³)	変更	コピー	削除
〇〇土質改良プラント	東京都江東区	民間	1A指定	4改ア	1000.000	0.000	入力	コピー	削除

Web ページからのメッセージ

コピーします。よろしいですか?

OK キャンセル

クリック



建設副産物搬出計画一覧

建設副産物搬出計画

建設発生土合計

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用		減量化		(D)現場外搬出 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源 利用率 (B)+(C)+(E)/(A)*100
用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量			
2500.000	-	500.000	0.000	-	1000.000	1000.000	100.0%

第二種建設発生土

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用		減量化		(D)現場外搬出 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源 利用率 (B)+(C)+(E)/(A)*100	変更
用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量				入力
2500.000	-	500.000	0.000	-	1000.000	1000.000	100.0%	入力

現場外搬出について
(2件中1~2件目を表示)


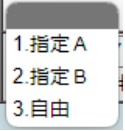
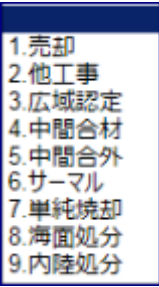
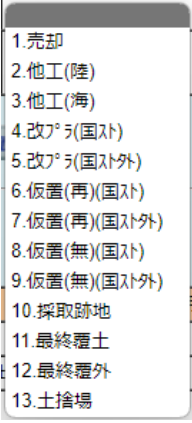
搬出先名称	搬出先場所(市区町村名)	区分	施工条件	搬出先の種類	(D)現場外搬出 合計(地山m ³)	改良分(地山m ³)	変更	コピー	削除
〇〇土質改良プラント	東京都江東区	民間	1A指定	4改ア	1000.000	0.000	入力	コピー	削除
〇〇土質改良プラント	東京都江東区	民間	1A指定	4改ア	1000.000	0.000	入力	コピー	削除

現場外搬出先を 追加 します

コピーされた項目。
入力ボタンをクリックして、
変更が必要な入力項目を編集
してください。

【入力項目説明】

注) の項目は必須入力

入力項目	入力説明
搬出先名称	搬出先が他工事の場合はその工事名を、処分場である場合は処分場名を入力します。
搬出先場所 (市区町村名)	選択 ボタンをクリックします。住所選択画面が表示されましたら、一覧より都道府県、市区町村を選択します。
搬出先場所（地先）	搬出先住所の地先を入力します。
区分	搬出先が公共なのか、民間なのかを ▼ ボタンをクリックし、一覧より選択します。 
施工条件 (建設発生土の場合のみ必須)	施工条件を ▼ ボタンをクリックし、一覧より選択します。 指定A・・・指定利用等A（発注時に搬出先を指定されたもの） 指定B・・・指定利用等B（発注時には搬出先を指定されていないが、発注後に設計変更し搬出先が指定されたもの） 自由・・・自由処分（搬出先が指定されないもの） 
搬出先の種類	搬出先の種類を ▼ ボタンをクリックし、選択します。 (建設廃棄物の場合) (建設発生土の場合)  
運搬距離（km）	施工場所から搬出先までの運搬距離を入力します。
現場外搬出量	現場外搬出量を入力します。 単位は建設副産物によって異なります。（ ）内の単位を必ず確認します。
改良分※	現場外搬出先量のうち現場内で改良する数量を入力します。

※建設副産物が「建設発生木材A」、「その他がれぎ類」、「建設発生木材A」、「金属くず」、「廃塩化ビニル管・継手」、「廃プラスチック」、「廃石膏ボード」、「紙くず」、「アスベスト」、「その他の分別された廃棄物」、「混合状態の廃棄物(建設混合廃棄物)」の場合での入力はありません。

引き続き情報を登録する場合

(A) 現場外搬出先が複数ある場合

→ ボタンをクリックします。

(B) 第二種建設発生土以外の建設副産物を登録する場合

→ 登録したい建設副産物名の入ったボタンをクリックします。

(C) 建設資材を登録する場合

→ ボタンをクリックします。

(5. 2 「(3) 建設リサイクル関連様式の登録情報の新規登録」参照)